

令和3年10月12日

保護者各位

琉球大学教育学部附属小学校
校長 與那嶺 美奈子
(公印省略)

学校PCR検査対応と新型コロナウイルス感染症予防徹底の御理解とお願いについて

学校では、感染症予防に努めながら可能な限り教育活動の実施を検討しております。つきましては、児童の安全を第一に鑑みながら、保護者の皆様の継続した御理解と御協力を下記の通り、お願い申し上げます。

記

1 陽性者や濃厚接触者の個人特定は、控えてください。

ご家庭での児童へのご指導もお願いします。

2 日常の健康観察について

本人の発熱や体調不良の場合は、無理をして登校させないでください。また、同居家族や接触者等の発熱や体調不良により児童が濃厚接触者になる場合は、登校を控え、学校まで相談をお願いします。

3 学校PCR検査対応について

教育施設関係者に感染拡大の防止と早期の教育活動の再開への寄与を目的に、陽性者発見時には、幅広い接触者に対し、学校PCR検査等を行政検査として実施することになっております。その際、検査対象者の規模や接触者の感染リスクを鑑み、学年閉鎖や学級閉鎖になる場合もあります。

【学校PCR検査対象者】

下記の全てをみたまつ場合の幅広い接触者

(1) 陽性者が児童・職員等の場合

(2) 当該陽性者が感染可能期間に登校等をしており接触者がいた場合

(3) 接触者に対し、保健所からの調査等がされていない場合

※接触者本人に風邪症状が出ている場合は、コールセンターへの相談対応になります。

陽性者発生した場合の学校の対応の流れ（保護者用）

陽性者発生

【窓口 教頭】

濃厚接触者・接触者の振り分け、リスト作成・学校 PCR 支援チームへの発生者報告【電子申請】

- ①濃厚接触者：手で触れることのできる距離（目安として1メートル）で、必要な感染対策（マスク）などなしで、陽性者と15分以上の接触があった者。また、換気の悪い狭い空間（窓を閉め切った車内、等）においては、お互いにマスクをしても濃厚接触者に該当
- ②接触者：濃厚接触者に該当しないが、感染可能期間に接触のあった児童・生徒及び職員（同学年、部活動、登下校、土日で一緒に遊んだもの、塾や習い事で一緒に物等）ただし、陽性者と同じ学校の関係者に限ります。家族親族、他校の児童生徒は含めません。
- 担当 振り分け：管理職・担任・隣学年・関係職員・養護教諭 リスト作成：教頭 報告：大学・保健管理センター（係長）

支援チームから濃厚接触者・接触者の伝達、検査容器の受け取り場所の指定 検体持込日時の連絡。

検査キットの受取り

担当；係長

容器配布

検体回収

■検査に同意した生徒に検査キットの配布。

（検査対応数により、ドライブスルー方式、配付回収方式分散方式等）

※検査結果は検体番号のみで送付するため、台帳に生徒と検体番号が照合できるようにシール添付

※容器回収の際、マスク着用し手袋着用、回収後を手指消毒。

※支援チームが指定した検体持込日時の前日までに検体を採取する場合は、冷蔵保管。県内で検査数が増加しているため、原則指定された日時以外の持込はできません。

担当 検査日時の連絡：担任・隣学年職員

検査キット配布：養護教諭・係長・その他学校職員

検体回収：学校PCR支援チーム（養護教諭・係長・その他学校職員）

検査機関へ搬送

学校PCR支援チームで搬送

（株）AVSS か ACTLabへ（うま市 or 那覇市）

※回収する際は、マスク・手袋着用

※公用車で搬送→配送した後は、車の消毒作業

結果報告

学校PCR支援チームから【メール】で結果報告をうけ、各児童への検査結果の連絡を行う。

※検査結果は検体番号のみで送付、生徒と検体番号の照合

※濃厚接触者は、陰性であっても2週間自宅待機

担当：担任・学年職員・隣学年職員

陽性者の連絡先などを支援チームに【メール】で報告

※陽性者本人に対しては、保健所から連絡がいきます。陽性者が多数発生した場合は保健所から学校へ連絡が入る場合がありますのでご対応下さい。